

運動会をみんなで楽しもう！

教師

運動会を1週間後に控え、子ども達はみんな「大丈夫！大丈夫！」と話すけど、そうは見えないな・・・一人ひとりの不安なところをなくして、安心して臨めるようにしたいな。

事前に幼児を個別に呼び、何が不安（ドキドキ）か、何がわからないか、どうしたいか聞き出した。それを表にした。

最初にご褒美シール（くまさんがピースしているイラスト）を貼ることで、運動会を笑顔で迎え、終わられるようなイメージを伝えられた。

うん、運動会、みんなで笑ってピースできるようにしようね



え！？もう（ご褒美）シール貼ってもいいの？ やった～♪

運動会、早く来ないかな・・・

（運動会の練習から戻ると）②ばく、できるようになったから貼っていい？

①②もうドキドキしなくなったからシール貼るね



③...君、今日休みだから貼ってあげよう。だって昨日やったもんね

～運動会前日の表～

...はトラブルが数回あり、1枚分のスペースが自分のことがよくわかっていると感じた...は本当によく頑張りと、梓をはみ出して貼っていることで、嬉しさが伝わってきた。...はこの目標以外にも課題を見つけ、取り組む姿が見られた。

運動会当日はやり遂げた満足感を味わっていました！

教師

【育ちの芽生え】

- ①健康な心と体
- ③協同性
- ⑩豊かな感性と表現

- 運動会を控え、この表を作ったことで一人ひとりの内面を知ることができた。
- この表の取り組みが、1週間と短い期間だったことで、飽きずに見直しをもって取り組むことができた。
- あえてシールを貼るスペースを狭くし、シールの貼り方については幼児達に任せた。幼児達は自分と向き合い、時には教師の援助も受けながら取り組み、クリアすることができた。